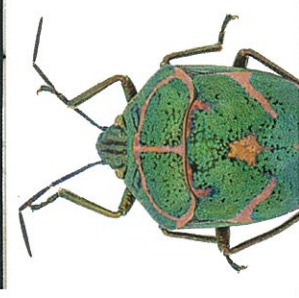


..... 企画展

新収集品展

博物館を支えるコレクション&コレクター

令和3年 3月13日(土) 6月20日(日)



博物館には、
自慢のコレクションが
あります。



埼玉県立 自然の博物館

T 369-1305

埼玉県秩父郡長瀬町長瀬 1417-1



埼玉県立自然史博物館 (コハク)

URL <https://shizen.spec.ed.jp/>
最新情報は博物館のホームページで

自然の博物館

検索

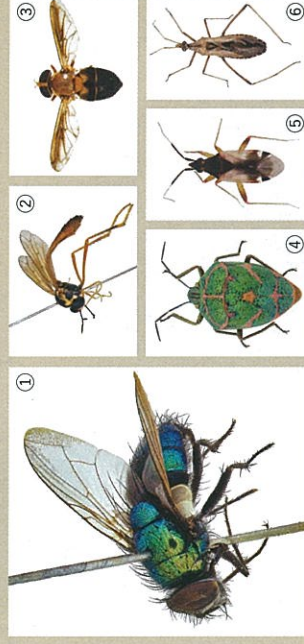


博物館には、 自慢のコレクションが あります。

埼玉県立自然の博物館では、過去5年間に、1万点を超える新たな標本を収集しています。これらの標本は展示を筆頭に、調査研究や普及活動に活用されています。標本収集の裏側には、職員の方の努力はもちろん、埼玉県の自然誌情報を充実させようという、志あるコレクターや研究者の方々の協力があります。本展示では新収集品の中から選りすぐりのコレクションを展示し、博物館を資料収集活動の視点から紹介します。

埼玉県のハエ&カメシココレクション

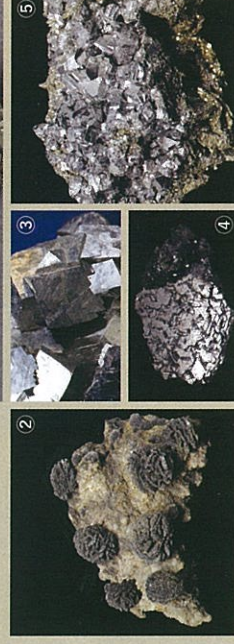
埼玉県内で30年以上にわたって採集された、数万点にも及ぶハエ目とカメシ目の昆虫標本コレクション。埼玉県の昆虫相を明らかにする上でも貴重な標本です。



1. カエルキンバエ 2. ススキハラボソツリアブ 3. ニトベベッコウハナアブ (以上、原勝司コレクション) 4. アカスジキンカメ 5. ツシマキノコカスミガメ 6. アシポントビヒロサンガメ (以上、野澤雅美コレクション)

秩父鉱山 鉱物コレクション

「地元の宝は地元に残したい」かつて秩父鉱山で働いていた方々の思いを受け継ぎ、博物館で譲り受けた鉱物コレクション。鉱物標本としては一級品が揃う。



1. 秩父鉱山を代表する車骨鉱。2. パラの花びらのような輝安鉱。このような産状は秩父鉱山の中でもこの標本が唯一のもの。3. 自形が美しい砒砒鉄鉱。(以上、蓮市コレクション) 4. 板状の方鉛鉱。(品川コレクション) 5. 自形の方鉛鉱。大車鉱産。(渡部コレクション)

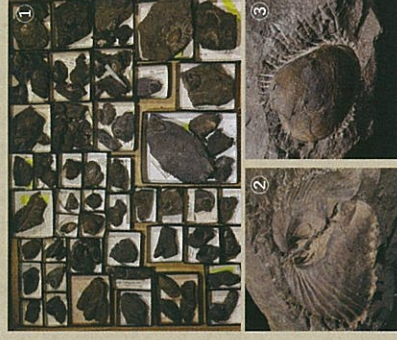
..... 企画展

新収集品展

博物館を支えるコレクション&コレクター

令和5年
3月13日(土) 6月20日(日)

矢嶋孝一コレクション



1. 整理中の矢嶋コレクション 2. プテロトリゴニア 3. ネモカルディウム
4. ナノナピス 5. ネイシア 6. ベレムナイト 7. アンモナイト(すべて小鹿野町産)

県内在住の化石コレクター矢嶋氏から譲り受けた化石コレクション。小鹿野町(山中白亜系)産の軟体動物化石を中心に、量・質とも一級の化石標本。

石灰岩地植物コレクション

平成28年度から3カ年にわたって行われた「石灰岩地調査」で採集された、埼玉県の石灰岩地の植生を明らかにするためのコレクション。



リュウキュウマメガキ

フコウマメザクラ

チチブミネバリ

他にも...

当館で発行している「埼玉県立自然の博物館研究報告」に掲載された論文の証拠標本や、企画展のために作成されたレプリカやほか製など、博物館のコレクションは多岐にわたります。



1. 当館で県内初記録を報告したクダスラン標本
2. 埼玉県の蝶、ミドリシジミとハンノキのレプリカ
3. 企画展のために作成された養をすするホントタヌキはく製レシオプラマ 4. 天然記念物のミヤコタナゴ樹脂包埋標本 5. 絶滅危惧種のムササギセイゴウ標本